

ネビューシア・アラバメンシス

Neviusia alabamensis A.Gray

バラ目 バラ科 モモ (サクラ) 亜科

アメリカ南東部の非常に限られた地域に自生する落葉灌木で、ヤマブキやシロヤマブキに近縁。花弁がなく、代わりに雄しべが白く目立つ。

野生の個体も含めて、現存する全個体が同一クローンで、自家不和合性のため種子をつけることがない。すでに野生絶滅した*Franklinia* などと同様に絶滅の一手手前で、栽培下でのみ生き延びていく植物。

1858年の記載以来長く1属1種であったが、1992年に*N. cliftonii* がカリフォルニア州で発見された。この種も野生では似た状況だが、種子はつけることがある。

原産地・分布: アメリカ南東部 (限定的)



千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-23

Name ID: 43